

食育セミナーNo,69 ご存知ですか?日本の自給率問題 その2

日本の食料自給率は、カロリーベースで39%です。

米や砂糖を除くほとんどの食料の自給率が著しく低下し、その分を輸入に頼っているのが現状です。

ご家庭では、輸入肉ばかりではなく、国産の牛肉や豚肉を買っている方も多いと思います。家畜を国内で育てているから自給していると考えがちですが、その飼料を輸入している場合があります。輸入飼料から生産された畜産物については、輸入品として計算されるため、食料自給率には貢献しないこととなります。

例えば、豚肉で見れば、国内で消費される豚肉の47%は輸入されている豚肉で国内生産されている豚肉の方が53%と多くなっています。しかし実際には、国内生産されている豚肉のうちの47%は、輸入飼料を使用して生産されており、自給率には貢献していません。国産飼料を使って国内で生産されている豚肉はわずか6%のみということです。

日本の食料自給率や食の大切さについて考えましょう。

(フード・アクション・ニッポン「FAN」より)

